

電気再生システムと Credenza の比較試聴についてのアンケート結果

2025/5/2 那須科学歴史館 田澤勇夫

「世界最高の蓄音機の音色を再現する電気再生技術と JAZZ の試聴」セミナー(2025/4/26,27)において下記 SP レコードの比較試聴を行い、参加者の方々に電気再生システムと Credenza の音色の好みについて、アンケートを行った結果を以下にまとめました。

◇ Duke Ellington	“Take “A” Train”	Victor (1941)
◇ Benny Goodman	“Sing Sing Sing”	Victor (1937)
◇ Billie Holiday	“Strange Fruit”	Commodore (1939)
◇ Billie Holiday	“Lover Man”	Decca (1944)
◇ Charlie Parker	“Bird’s Nest”	Blue Star (1947)
◇ Charlie Parker	“Cool Blues ”	Blue Star (1947)
◇ Miles Davis	“Israel”	Capitol (1949)
◇ Miles Davis	“Boplicity”	Capitol (1949)
◇ Bud Powell	“Celia”	Mercury (1949)
◇ Bud Powell	“All God’s Chillun Got Rhythm ”	Mercury (1949)
◇ Louis Armstrong	“Stardust”	Decca (1951)
◇ Louis Armstrong	“Kiss of Fire”	Decca (1952)



電気再生システム

Pickering S-120M/ McIntosh C8/ JBL C38



機械式蓄音機 Credenza

C-4665 中期型

＜比較試聴のアンケート結果についてのまとめ＞

- ① 電気再生システムと蓄音機 Credenza による JAZZ の比較試聴全体に関する好みの傾向を図 1, 2 に示します。図 2 は好みの程度(やや好む～非常に好む)を分類せず、総数を示しています。
この結果から、電気再生と Credenza の音色の[どちらも好む]より[どちらか一方を好む]ことが多く、電気再生と Credenza の音色を好む割合はほぼ同じでした。
- ② 演奏者・歌手別についての好みの傾向を下記に示します。
 - Duke Ellington(Take "A" Train Victor(1941)の 1 曲のみ)についての結果を図 3 に示します。
電気再生と Credenza の[どちらも好む]人は少ないのに対して、[どちらか一方を好む]人が多く、ほぼ同じ割合でした。
 - Benny Goodman (Sing Sing Sing Victor (1937)の 1 曲のみ) についての結果を図 4 に示しま

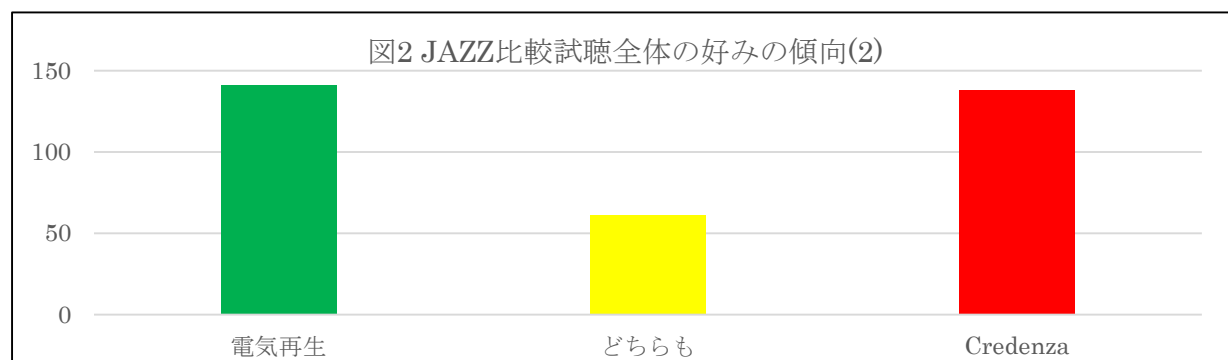
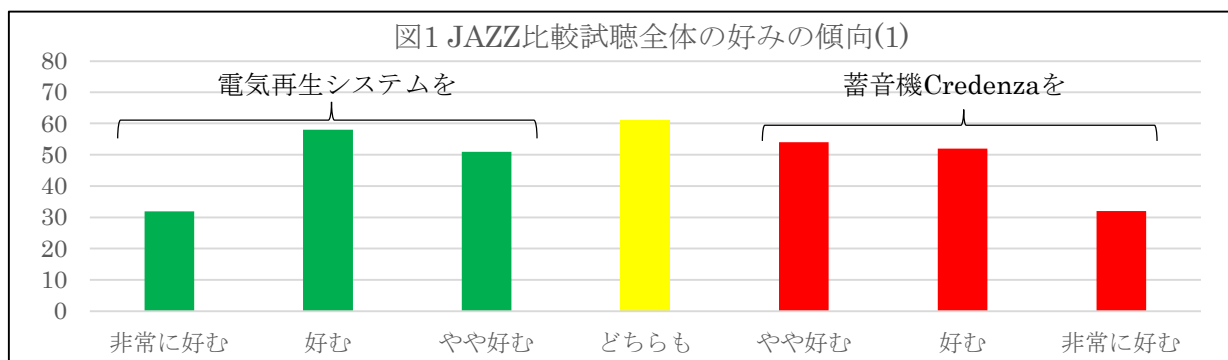
す。[どちらも好む]人と[Credenzaの方を好む]人に比べ、[電気再生の方を好む]人が多い結果となりました。

- Billie Holiday の 2 曲についての結果を図 5 に示します。Duke Ellington の場合と同様に、電気再生と Credenza の[どちらも好む人]は少なく、[どちらか一方を好む]人が多く、その割合は同じでした。
- Charlie Parker の 2 曲についての結果を図 6 に示します。[電気再生を好む、または非常に好む]人が多いという結果になりました。
- Miles Davis の 2 曲についての結果を図 7 に示します。電気再生と Credenza の[どちらも好む]人が多く、また、[どちらか一方を好む人]の割合は同じでした。
- Bud Powell の 2 曲についての結果を図 8 に示します。Miles Davis の場合と同様に、電気再生と Credenza の[どちらも好む]人が多く、また、[どちらか一方を好む]人の割合はほぼ同じでした。
- Louis Armstrong の 2 曲についての結果を図 9 に示します。[Credenza の音色を好む]人が多いという結果になりました。この結果から Armstrong の歌声が Credenza の音色にフィットしているとも考えられ、また、この 2 曲とも元々は JAZZ の曲でないことが影響している可能性があります。

演奏者・歌手別についての好みの傾向についての結果をまとめると、[電気再生の方が好まれる]レコードの演奏者・歌手は Benny Goodman, Charlie Parker となり、[Credenzaの方が好まれる]レコードの演奏者・歌手は Louis Armstrong となりました。また、Duke Ellington, Billie Holiday, Miles Davis, Bud Powell については、電気再生と Credenza の[どちらか一方を好む]人の割合がほぼ同じでした。

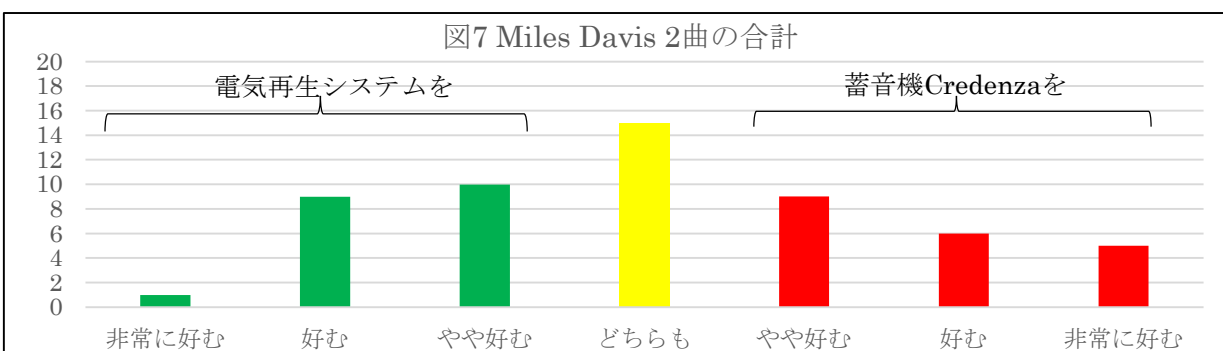
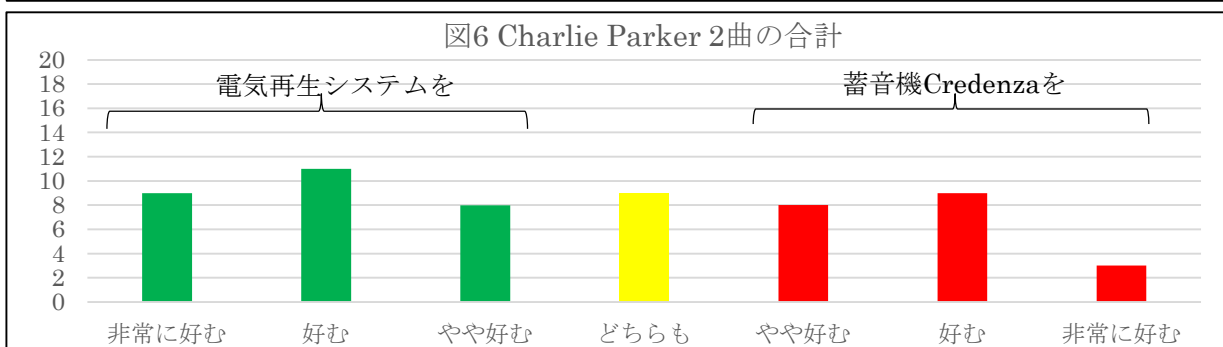
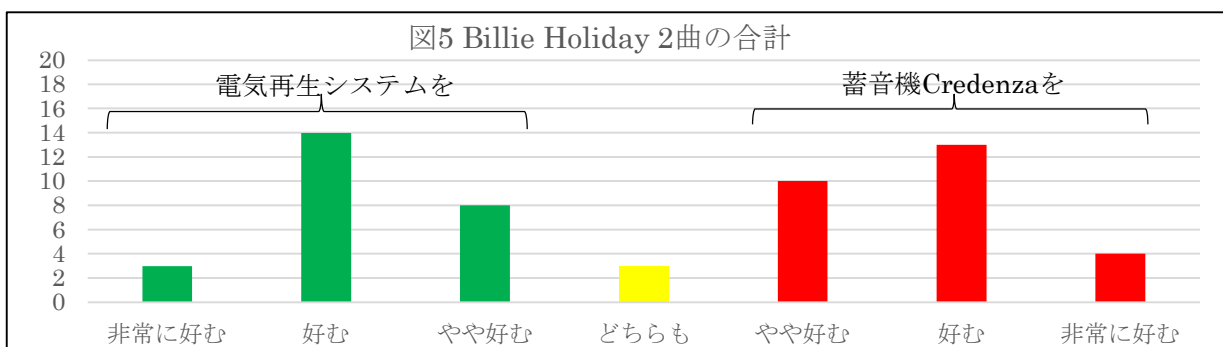
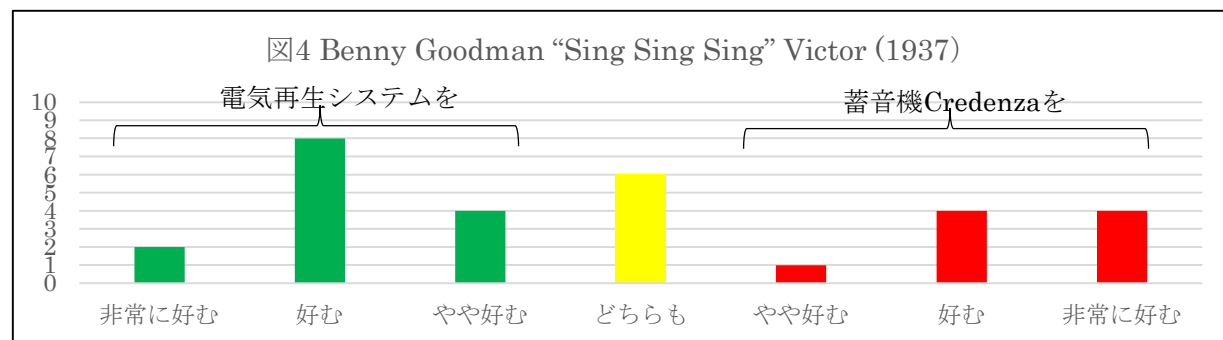
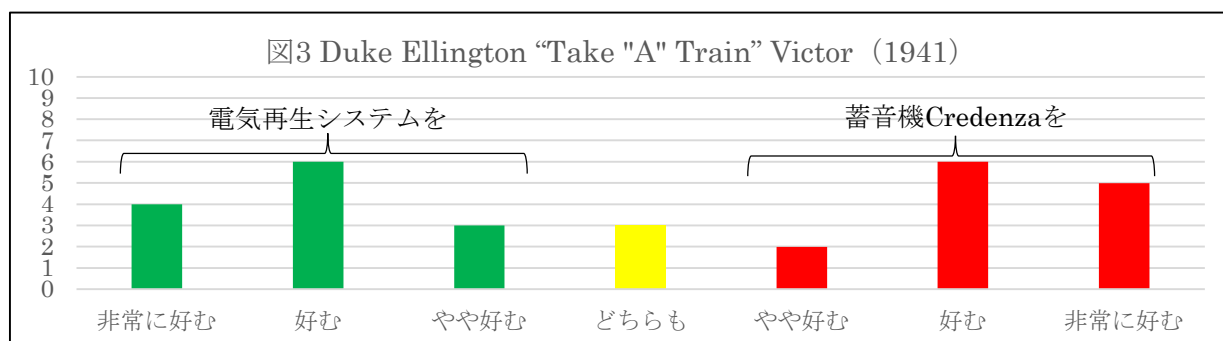
- ③ 各試聴者の方々の好みについては、曲全体として電気再生を好む場合と Credenza を好む場合に、好みが大きく分かれる傾向がありました。

以上の結果から総括すると、「電気再生システムと Credenza の音色に対する試聴者の好みは大きく分かれ、また、レコードにより好みが変わりますが、試聴者全体、また、レコード全体から見ると、電気再生システムと機械式蓄音機 Credenza の音色に対する好みの割合は同程度である」と言えます。



電気再生システムと Credenza の比較試聴についてのアンケート結果

2025/5/2 那須科学歴史館 田澤勇夫



電気再生システムと Credenza の比較試聴についてのアンケート結果

2025/5/2 那須科学歴史館 田澤勇夫

